

① 午後

令和 6 年測量士試験問題集

選択〔No. 3〕

問 A. 公共測量における地上レーザスキャナを用いた地形測量について、次の各問に答えよ。

問 A-1. 次の文は、地上レーザスキャナを用いた三次元点群データ作成について述べたものである。 ～ に入る最も適当な語句を語群から選び、それぞれ解答欄に記せ。

地上レーザスキャナとは、地上に設置した機器から計測対象物に対しレーザ光を照射し、対象物までの距離と から、対象物の位置や形状を三次元で計測する測量機器である。地上レーザスキャナからの距離計測方法には、 方式や位相差方式がある。

地上レーザ計測の方法として、 座標系で計測する場合は、器械点・後視点法を用い、 座標系以外の座標系で計測する場合は、 変換法又は 交会法で行うことを原則とする。ただし、器械点・後視点法及び 交会法を用いる場合は、コンペンセータ及び求心器を備えた地上レーザスキャナを用いなければならない。

語群

アフィン	温度差	局地	経路	後方	三角測距	前方	相似
対数	タイム・オブ・フライト	平面直角	方向				

〈次のページに続く〉